

「全国健康保険協会コミュニケーションツール設計・開発・データ移行業務一式」の調達仕様書(案)に対する意見の回答

全国健康保険協会  
平成26年1月31日

No	本文 または別紙	ページ	章	項番	仕様書(案)の記載内容	当該記載内容に対する意見又は修正案	意見又は修正案の理由	回答
1	本文	2-6	2	2.6.2	コミュニケーションツールに関して、アプリケーションの設計、開発及びメール、グループウェア機能を充足するソフトウェアの設計、導入、テスト、移行等の実施及び受入テストの支援等の作業を委託する。	2.6.2(13)に「アプリケーション保守関連作業」、11「保守要件」の記載がありますが、調達範囲としては11「保守要件」を充足するようなマニュアル作成までということでしょうか？また、パッケージを意識されているようですが、問い合わせ対応等は別途調達されるアプリケーション運用・保守事業者の役割となるのでしょうか	役務範囲を明確にするため	お見込みのとおりです。
2	本文	2-10	2.6.2	(6)ア	設計に基づきプログラム(スクリプトを含む)、画面(ポートレットを含む)、帳票等を開発すること。	帳票開発は不要としていただけないでしょうか。必要であればどのような帳票が必要か提示いただけますでしょうか。	帳票印刷機能は、特定製品の機能となりますため、条件を削除、もしくは変更していただき、多様な製品の提案を可能とするため。	ご意見を踏まえ、以下のとおり仕様書を修正します。 「設計に基づきプログラム(スクリプトを含む)、画面(ポートレットを含む)を開発すること。」  尚、帳票印刷機能にもとめる仕様は、別紙11に以下の要件を追記します。  「電子メールの印刷:画面に表示されているメール本文と同様の外観でメールの印刷が標準機能として使用できること。」 「スケジュール表の印刷:個人の登録スケジュールを、日、週、月毎の各ビューでの印刷を標準機能として使用できること。」 「会議室の予約状況印刷:会議室毎の予約状況を、日、週、月毎の各ビューでの印刷を標準機能として使用できること。」
3	本文	2-16	2.6.2	(15)	受託範囲におけるシステム開発を行う上で必要となる基本設計及び詳細設計に関する標準を作成すること。	先行している基盤アプリケーションシステムで同様の標準化が策定されていると考えています。調達毎に標準化仕様を分離するよりも、その標準化又は方針を示し、それに準拠したほうが開発規模の抑制と工程等管理性向上に繋がるのではないかと考えます。		ご意見として承ります。
4	本文	2-17	2	2.6.3	【表2-4 納入成果物及び完成時期】 No.11 ソースコード及び実行モジュール等のプログラム類	3.1.2「汎用パッケージ利用要件」からパッケージソフトの利用が前提と見えますが、納入物としてはパッケージ部分のソースコードは不要という解釈でよろしいでしょうか？また、ソースコードを求められる範囲はどこまでになるのでしょうか？	役務範囲を明確にするため	ライセンス及び保守契約になる汎用パッケージのソースコードは不要ですが、本システムの要件に対して個別に開発したプログラム類がある場合は、納入の対象となります。
5	本文	2-19	2.6.3	(2)イ	電子媒体で納品するファイルのバージョンは、原則としてMicrosoft Office 2007を使用する。文書サイズは日本工業規格A列4番を原則とするが、必要に応じて協議する。ただし、協会が別途形式を定めて提出を求めた場合はこの限りでない。	OFFICE2010でもよいでしょうか。	OFFICE2007自体のバージョンが古く、一般的な販売が終了しているため。	Office2007に互換性のある形式で納品してください。
6	本文	3-3	3	3.2.9	[表 3-1 基盤との連携要件] - [項番3. ポータル] 「ポータル画面には、電子メールや、掲示板情報、スケジュール管理、会議室予約等の情報を表示する想定であるため、ポータル画面に表示するポートレット機能を提供できること。」	下記のように修正をお願いいたします。 「ポータル画面には、コミュニケーションツール(グループウェア)へのリンクを表示する想定であるため、ポータル画面に表示するポートレット機能を提供できること。」	基盤システム側のポータルにグループウェアと同じ情報を表示させるポートレットを設計・開発することは、グループウェアをカスタマイズする以上にコスト面の負担やリスクが大きく、グループウェア本来が持つユーザビリティも損なわれると考えます。ポータル上には情報自体ではなく、リンクを表示するのが合理的であると考えられるため。	ご意見として承ります。

「全国健康保険協会コミュニケーションツール設計・開発・データ移行業務一式」の調達仕様書(案)に対する意見の回答

全国健康保険協会  
平成26年1月31日

No	本文 または別紙	ページ	章	項番	仕様書(案)の記載内容	当該記載内容に対する意見又は修正案	意見又は修正案の理由	回答
7	本文	3-5 3-6	3.4.2	表3-2 (1)	本文： また、本調達では、災害対策の実現は含めず一方のデータセンターに構築する。  表3-2本番環境： 東日本データセンターと西日本データセンターのどちらでも稼働可能なように構成され、相互に補完することで災害対策を実現する。  (1)データセンター構成： ・本システムでは、東日本データセンターと西日本データセンターの2箇所のデータセンターを設置する。 ・本番環境は、西日本データセンターで稼働させること。 ・保守環境は、西日本データセンターで稼働させること。	本番環境は、どちらのデータセンターに、どのように設置しますか。また、災害対策は必要なのでしょうか。	見積条件を明確にするため。	本番環境は、西日本データセンターで稼働させることを想定しています。 災害対策は、本調達では含めておりません。
8	本文	3-6	3.4.3		IPv4とIPv6 の共存・併用が適切に行えるようインターネットに接続するサーバー、ネットワーク機器及びソフトウェア等については、設計・構築時のみならず、運用・管理・監視・保守等の内容及び情報セキュリティ対策について検討し、必要な対策が可能な機器・技術等であること。	左記仕様を削除願います。	多様な製品の提案を可能とするため。	ご意見として承ります。
9	本文	3-6	3.4.2	(1)	・本番環境は、西日本データセンターで稼働させること。 ・保守環境は、西日本データセンターで稼働させること。	前段に東日本、西日本2箇所のデータセンターに設置とありますが、本番、保守両環境とも西日本データセンター設置で正しいでしょうか。		お見込みのとおりです。
10	本文	4-1	4.1.1		表 4-1 グループウェア利用者数	同時アクセス数とは、時間あたりアクセス数と考えていますが、時間単位を教えてくださいませんか。 また、各機能毎の最大同時アクセスと考えてよいでしょうか。  【確認内容】 ・アクセス数の時間単位は、1秒、1分、1時間、1日の何れでしょうか。 ・アクセスの単位はクリックでしょうか。それとも「1日での機能利用」でしょうか。 ・各機能単位での最大アクセス数であり、全機能同時アクセスではないとの認識でよいでしょうか。	見積前提を明確にするため。  他案件の実績から、1秒あたりの同時アクセス数と考えた場合、アクセス数が多いと思われるため、時間単位を教えてくださいませんか。	ご質問の同時アクセス数は、以下のとおりです。 ・1時間あたりの同時利用者数として想定しています。 ・1時間あたりの機能利用を想定しております。 ・お見込みのとおりです。
11	本文	4-1	4.2.1		ネットワーク遅延等の影響を排除した状態で3秒以内	コミュニケーションシステムのトップページ(ポータル画面)を除く性能目標と考えてよろしいでしょうか。	見積前提を明確にし、多様な製品の提案を可能とするため。	お見込みの通りです。

「全国健康保険協会コミュニケーションツール設計・開発・データ移行業務一式」の調達仕様書(案)に対する意見の回答

全国健康保険協会  
平成26年1月31日

No	本文 または別紙	ページ	章	項番	仕様書(案)の記載内容	当該記載内容に対する意見又は修正案	意見又は修正案の理由	回答
12	本文	5-1	5.1.2	5	サーバー障害発生時に自動的にサーバーが再起動可能なこと。また自動再起動の際は運用監視に通知が可能なこと。	障害発生時の自動再起動は、ハードウェア側で実現する機能と考えてよいでしょうか。	見積前提を明確にし、多様な製品の提案を可能とするため。  特定の製品を想定されている様に思われます。	アプリケーションサーバーレベルでの自動再起動を想定していますが、サーバー停止により協会の業務に影響しないよう復旧時間を短くするため、ミドルウェアレベルでの実現が望ましい。
13	本文	5-1	5	5.1.2	項番2 各アプリケーション単位でクラスタリングの設定が可能なこと。	本項の削除をお願いいたします。	可用性が担保されていれば、各アプリケーション単位でクラスタリングをする必要性はなく、本項が含まれることでサーバー台数が増える可能性があり、また製品指定となる可能性があるため。	ご意見を踏まえ、以下のとおり仕様書を修正します。「各アプリケーション単位でクラスタリングの設定が可能であること等が望ましい。」
14	本文	5-1	5	5.1.2	項番3 各アプリケーション単位でバックアップの取得と復旧が可能なこと。	本項の削除をお願いいたします。	各アプリケーション間のデータ不整合を起こす可能性があるため。	ご意見を踏まえ、以下のとおり仕様書を修正します。「各アプリケーション単位でバックアップの取得と復旧が可能であることが望ましい。」  また、調達仕様書に以下文章を追記いたします。 P3-1 3.2.1 基本機能要件 「尚、3.2.2～3.2.8の各機能の障害が、他機能の停止等へ影響をおよぼさないこと。」
15	本文	5-2	5	5.2.2	[表 5-2 グループウェアの拡張性] - [項番1] 「サーバー環境はマルチプラットフォームをサポートすること。(Linux、UNIX、Windowsサーバー等)」	本要件を削除いただくか、下記のように修正をお願い致します。 「サーバー環境は広く一般的に用いられているサーバーOS上での動作をサポートすること。設計時点で最新バージョンのOSでの動作が確認できていること。」	Linux、UNIX、Windows それぞれに各種のディストリビューションや、バージョン、エディション等が存在しており、汎用パッケージ製品であるグループウェアで、すべてのプラットフォームで動作するものは存在しないと思われれます。今回のコミュニケーションツールにて稼働させるサーバーOSに対応すれば十分であると考えられるため。	ご意見を踏まえ、仕様書を修正します。「サーバー環境は広く一般的に用いられているサーバーOS上での動作をサポートすること。本調達時点での最新バージョンのOSでの動作が確認できていること。」  また、本公告時に「参考資料4 前提となる基盤情報」を閲覧にて提示します。
16	本文	5-2	5.3		今回のシステムが目指すライフサイクルを実現するため、以下に示す上位互換性に係る要件を満たすこと。	「目指すライフサイクル」を提示ください。	見積前提を明確にするため。	協会の刷新コンセプトは、「現在、5年程度となっているシステム更改の時期を、10年程度となるようシステムライフサイクルの長期化を行う」としています。
17	本文	5-2	5.2.2	表 5-2	サーバー環境はマルチプラットフォームをサポートすること。(Linux、UNIX、Windowsサーバー等)	本要件は、基盤システム側の要件ではないでしょうか。	見積前提を明確にするため。  特定の製品を想定されている様に思われれます。	No.15と同様に仕様書を修正します。また、本要件はグループウェアの拡張性に対する要件です。
18	本文	5-2	5.2.2	表 5-2	クライアント環境はマルチプラットフォームをサポートすること。(Windows、Linux 等)	本要件は、基盤システム側の要件ではないでしょうか。	見積前提を明確にするため。  特定の製品を想定されている様に思われれます。	ご意見を踏まえ、仕様書を修正します。「クライアント環境は広く一般的に用いられているクライアントOS上での動作をサポートすること。本調達時点での最新バージョンのOSでの動作が確認できていること。」  また、本公告時に「参考資料4 前提となる基盤情報」を閲覧にて提示します。
19	本文	5-2	5.2.2	表 5-2	ウィジェット(Web 連携部品)を追加して利用可能なプラットフォームであること。	「ウィジェット(Web 連携部品)を追加して利用可能」とはどのような要件でしょうか。	見積前提を明確にするため。	キーワードによる情報取得等の連携を想定していません。

「全国健康保険協会コミュニケーションツール設計・開発・データ移行業務一式」の調達仕様書(案)に対する意見の回答

全国健康保険協会  
平成26年1月31日

No	本文 または別紙	ページ	章	項番	仕様書(案)の記載内容	当該記載内容に対する意見又は修正案	意見又は修正案の理由	回答
20	本文	6-3	6.2.2	(2) 表6-2 項5	機密情報漏洩等に対し、設定した条件に合致するメールのコピーをサーバー上の監査データベースに自動的に保存することができること。	メールアーカイブシステムの導入を意図した仕様でしょうか。対象メール範囲、想定容量、保存期間等の要件を明確に提示いただけますでしょうか。	見積前提を明確にするため。	ご意見を踏まえ、仕様書を修正します。 「送受信メールについては、事後の参照要件に応える為、添付ファイルを含めた全メールのコピーをサーバー上の監査データベースへ自動的に保存することができること。なお、一定期間が過ぎたメールは、外部メディアに保管できること。」
21	本文	6-3	6	6.2.2	[表 6-2 グループウェアのセキュリティ対策一覧] - [項番6] 「セッションベースの認証を用いたタイムアウト時間の設定ができること。」	本要件を削除いただくか、下記のように修正をお願い致します。 「一定時間操作がない場合にセッションをタイムアウトするか、デスクトップのスクリーンロックを行うよう設計すること。」	[別紙1 機能要件一覧表]に記載のある「Active Directory 連携」を行うアプリケーションがシングルサインオンする場合、セッションはリトライするためタイムアウトの効果は期待できないため。	ご意見として承ります。
22	本文	6-3	6	6.2.2	[表 6-2 グループウェアのセキュリティ対策一覧] - [項番7] 「HTTP プロトコルの制限によりアクセス可能なIP アドレス(端末)を指定できること。」	下記のように修正をお願い致します。 「アクセス可能なIP アドレス(端末)を指定できること。」	[別紙1 機能要件一覧表]に記載のある「Active Directory 連携」を行う環境においては、HTTP 以外の通信も行われるため、特定プロトコルに限定しない方が現実的であるため。	ご意見を踏まえ、以下のとおり仕様書を修正します。 「アクセス可能なIP アドレス(端末)を指定できること。」
23	本文	6-3	6	6.2.2	[表 6-2 グループウェアのセキュリティ対策一覧] - [項番8] 「SSL による認証、暗号化等をサポートしていること。」	下記のように修正をお願い致します。 「SSL, Kerberos 等による認証、通信の暗号化等をサポートしていること。」	[別紙1 機能要件一覧表]に記載のある「Active Directory 連携」を行う環境においては、Kerberos 認証も用いられますので、特定プロトコルのみに限定されない方が現実的であるため。	ご意見を踏まえ、以下のとおり仕様書を修正します。 「SSL等による認証、暗号化等をサポートしていること。」
24	本文	7-1	7	7.2	[表 7-1 設計・開発支援機能] 「構成管理・変更管理・問題管理機能 - IBM 社 Rational Team Concert」	今回の設計・開発ツールは、IBM 社 Rational Team Concert との密な連携が必須でしょうか。連携できるツールであれば、IBM 社の製品に限定されないと考えてよいでしょうか。	IBM 社以外の製品を利用できるかを確認するため。	汎用パッケージ以外の個別開発において、結合テスト以降で使用する場合は要件としてご理解ください。
25	本文	7-1	7	7.2	[表 7-1 設計・開発支援機能] 「ビルド機能 - IBM 社 Rational Build Forge」	今回の設計・開発ツールは、IBM 社 Rational Build Forge との密な連携が必須でしょうか。連携できるツールであれば、IBM 社の製品に限定されないと考えてよいでしょうか。	IBM 社以外の製品を利用できるかを確認するため。	汎用パッケージ以外の個別開発において、結合テスト以降で使用する場合は要件としてご理解ください。
26	本文	7-2	7	7.3.3	「その他、各種スクリプト等の開発言語については、特定のOS、ミドルウェア、ブラウザ等に依存せず、最も標準的に使用されている言語を使用すること。」	本要件を削除いただくか、下記のように修正をお願い致します。 「その他、各種スクリプト等の開発言語については、広く標準的に使用されている言語を使用すること。」	汎用パッケージ製品であるグループウェアに対する連携に関しては、そのグループウェアが稼働するOS、ミドルウェア等に依存する部分があり、完全に非依存にすることは現実的ではないため。	ご意見を踏まえ、以下のとおり仕様書を修正します。 「その他、各種スクリプト等の開発言語については、特定のOS、ミドルウェア、ブラウザ等に依存せず、標準的に使用されている言語を使用すること。」
27	本文	9-1	9	9.1.3	(1) 現行データの調査 データ移行に伴うリスクを正しく認識し、適正な見積りに基づいた提案を可能とするために協会は応札者に対し、現行のコミュニケーションシステムの情報を提示する。	移行対象データのファイル形式やフォーマット、メタデータ等が提示されると見てよろしいでしょうか。	移行プログラムの開発に関わるため。	お見込みのとおりです。

「全国健康保険協会コミュニケーションツール設計・開発・データ移行業務一式」の調達仕様書(案)に対する意見の回答

全国健康保険協会  
平成26年1月31日

No	本文 または別紙	ページ	章	項番	仕様書(案)の記載内容	当該記載内容に対する意見又は修正案	意見又は修正案の理由	回答
28	本文	9-2	9	9.1.3 (3)	現行システムにて管理しているメールデータ(添付ファイル含む)を移行の対象とする。メールデータは、現行の各職員端末のメールツールに取り込んだデータ及びメールツールに取り込まれていないデータは、メールサーバー上に保持されているデータを対象とする。また、現行システムで利用者が使用しているメールアドレスを本システムでも使用する。	職員によっては、メールデータを業務毎等に分けて複数のアーカイブデータを職員端末に保持している可能性はございませんか。 4.1.2のデータ量では、アーカイブの容量のみ記載ですので、複数アーカイブを取得している状況であれば、その対処方法(複数アーカイブを1つにまとめる、またはアーカイブ分移行する)の記載をお願いいたします。	役務範囲を明確にするため	現行システムのOutlookで保持しているpstファイルが移行の対象です。
29	本文	12-2	12	12.3	[12.3受託者の体制]	以下の要件の追加を推奨いたします。 「④ 採用するパッケージ製品の提供元ベンダに対するサポート契約を有し、プロジェクト内の要員が提供元ベンダに直接的に製品仕様の確認、障害解析等の問い合わせを行える体制とすること。」	採用するパッケージ製品に対するサポート体制が確保されていないと、設計・構築時にリスクの洗い出しや確認が困難となるため。	ご意見として承ります。
30	別紙1	1/9	基本機能	5	職員プロフィールや、つぶやきなど、次世代コラボレーション機能を有していること。	「つぶやき」の記載を削除願います。	多様な製品の提案を可能とするため。  特定の製品を想定されている様に思われませす。	No.35と同様に削除します。
31	別紙1	1/9	基本機能	7	メール・掲示板・スケジュール・プレゼンス機能がActiveDirectoryで連携できること。	ActiveDirectoryログイン時にプレゼンス機能を「在席」とする必要があるでしょうか。	見積前提を明確にし、多様な製品の提案を可能とするため。	お見込みのとおりです。
32	別紙1	1/9	基本機能	12	グループウェア上で提供される各種サービスがIPv6に対応していること。また、IPv4を使用しているIPアドレスとの接続を継続して利用できること。	「IPv6対応」の記載を削除願います。	多様な製品の提案を可能とするため。	ご意見として承ります。
33	別紙1	1			ワークフロー機能に対応したグループウェアであること。(将来に向けて機能拡張ができること)	P9「システム管理機能」項番11にも記載されていますが、人事異動に対する作業が膨大であると思料します。ワークフロー機能についても、人事異動を考慮した機能を有することが必要という理解でよろしいでしょうか。	システム提供機能を明確にするため	お見込みのとおりです。
34	別紙	1/9	基本機能	3	プレゼンス機能(在席確認)を有し、メール、カレンダー上で利用できること。	プレゼンス機能(在席確認)を有し、カレンダー上で利用できること。	特定の機能間連携はメーカーの指定になる可能性がある。また、ユーザーの在席状況を確認してメールを送るという運用は想定しにくいことから、カレンダーとの連携のみとしていただきたい。	ご意見として承ります。
35	別紙1	1		5	職員プロフィールや、つぶやきなど、次世代コラボレーション機能を有していること。	「次世代コラボレーション機能」の定義と記述が曖昧ではないでしょうか。 「組織内SNS機能」等として、具体的実現機能の表記が必要と考えます。		ご意見を踏まえ削除します。
36	別紙1	2/9	電子メール機能	17	受信したメールの添付ファイルをメールボックスから、ファイル共有システムへと保管した際、メール本文にはリンクのみが表示されるインターフェースができること。	左記仕様を削除願います。	多様な製品の提案を可能とするため。  特定の製品を想定されている様に思われませす。	ご意見を踏まえ削除します。

「全国健康保険協会コミュニケーションツール設計・開発・データ移行業務一式」の調達仕様書(案)に対する意見の回答

全国健康保険協会  
平成26年1月31日

No	本文 または別紙	ページ	章	項番	仕様書(案)の記載内容	当該記載内容に対する意見又は修正案	意見又は修正案の理由	回答
37	別紙1	2/9	電子メール機能	18	複数のユーザーに一斉に添付ファイルを送信しても、同一メールサーバー上で、重複した添付ファイルを削除し一元管理することで、ディスク容量を削減することができること。	左記仕様を削除願います。	多様な製品の提案を可能とするため。 特定の製品を想定されている様に思われま す。	ご意見を踏まえ、以下のとおり仕様書を修正します。 「複数のユーザーに一斉に添付ファイルを送信して も、同一メールサーバー上で、重複した添付ファイル を削除し一元管理すること等により、ディスク容量を 削減することが望ましい。」
38	別紙1	2/9	電子メール機能	21	登録されたグループ名でメールを送信した際 に、グループメンバー名が展開されて送信さ れないように設定ができること。	メンバーリスト名のまま、各メンバーにメール送付されること でよいでしょうか。	見積前提を明確にするため。 想定処理の内容を確認したいため。	お見込みの通りです。
39	別紙1	2/9	電子メール機能	24	メールファイルの使用率をメール画面上で一 目で判断できること。	左記仕様を削除願います。	多様な製品の提案を可能とするため。 特定の製品を想定されている様に思われま す。	ご意見を踏まえ、以下のとおり仕様書を修正します。 「個人のメール領域の使用率をメール画面上で一 目で判断できることが望ましい。」
40	別紙1	2/9	電子メール機能	29	ごみ箱に登録されたメールの物理削除まで の時間を設定できること。	左記仕様を削除願います。	多様な製品の提案を可能とするため。 特定の製品を想定されている様に思われま す。	ご意見を踏まえ、以下のとおり仕様書を修正します。 「ごみ箱に登録されたメールの物理削除までの時間 を設定できることが望ましい。」
41	別紙1	2/9	電子メール機能	34	送信したメールの送信取り消しが出来るこ と。また、取り消しに際しては、受信者が未読 /既読に関わらず取り消しができること。た だし、外部へのインターネットメールの送信はそ の限りではない。	「印刷禁止」の記載を削除願います。	多様な製品の提案を可能とするため。 特定の製品を想定されている様に思われま す。	ご意見を踏まえ、以下のとおり仕様書を修正します。 「受信者が未読の場合に限り、送信メールの取り消 しができ、取り消した履歴が送信者側に残る機能を 有することが望ましい。但し、協会外部へのメールの 送信はその限りではない。」
42	別紙1	2/9	電子メール機能	38	受信メール一覧から対象メールの送信者が 在席中等が簡単に確認できること。	左記仕様を削除願います。	多様な製品の提案を可能とするため。 特定の製品を想定されている様に思われま す。	ご意見を踏まえ、以下のとおり仕様書を修正します。 「対象メールの送信者が在席中等が簡単に確認でき ること。」
43	別紙1	2/9	電子メール機能	41	メール転送禁止、印刷禁止等の制御ができ ること。	「印刷禁止」の記載を削除願います。	多様な製品の提案を可能とするため。 特定の製品を想定されている様に思われま す。	ご意見を踏まえ、以下のとおり仕様書を修正します。 「メール転送禁止の制御ができること。また、印刷禁 止等の制御ができることが望ましい。」
44	別紙	2/9		17	「電子メール機能」-[項番17] 「受信したメールの添付ファイルをメールボッ クスから、ファイル共有システムへと保管した 際、メール本文にはリンクのみが表示される インターフェースができること。」	本要件を削除いただくよう強く推奨いたします。	受信メールを変更することは、文書の改ざん につながる可能性があり、証跡管理の観点 から望ましくないため。 また保管先の文書の配置が変更となった場 合、リンクから添付ファイルへ辿り着くこと ができなくなるため。	ご意見を踏まえ削除します。

「全国健康保険協会コミュニケーションツール設計・開発・データ移行業務一式」の調達仕様書(案)に対する意見の回答

全国健康保険協会  
平成26年1月31日

No	本文 または別紙	ページ	章	項番	仕様書(案)の記載内容	当該記載内容に対する意見又は修正案	意見又は修正案の理由	回答
45	別紙	2/9		18	[電子メール機能] -[項番18] 「複数のユーザーに一斉に添付ファイルを送信しても、同一メールサーバー上で、重複した添付ファイルを削除し一元管理することで、ディスク容量を削減することができること。」	本要件を削除いただくよう強く推奨いたします。	重複した添付ファイルを削除することは証跡管理の観点から望ましくないため。ディスク容量削減の観点からは、添付ファイルのサイズ制限、ファイル共有システムへ保管されたファイルへのリンク追加にて対処可能であるため。	No.37と同様に仕様書を修正します。
46	別紙	2/9		34	[電子メール機能] -[項番34] 「送信したメールの送信取り消しが出来ること。また、取り消しに際しては、受信者が未読/既読に関わらず取り消しができること。ただし、外部へのインターネットメールの送信はその限りではない。」	下記のように修正をお願い致します。 「送信したメールの送信取り消しが出来ること。取り消しは受信者が個人宛で未読の場合とし、既読の場合は取り消し失敗したことがわかる通知が送信者に届くこと。ただし、外部へのインターネットメールの送信はその限りではない。」	既読メールを受信者のメールボックスから取り消し(過去に遡り削除)できてしまうことは、証跡面、コミュニケーション面から問題であるため。	No.41と同様に仕様書を修正します。
47	別紙	2/9	電子メール機能	14	メールの送信で重要度、優先度の設定が容易であること。	本項の削除をお願いいたします。	受信側で必要に応じてフラグの設定できるため。	本システムでは、送信者が重要度及び優先度を指定したメールの送信を可能とするものです。
48	別紙	2/9	電子メール機能	17	受信したメールの添付ファイルをメールボックスから、ファイル共有システムへと保管した際、メール本文にはリンクのみが表示されるインターフェースができること。	本項の削除をお願いいたします。	独自仕様による製品指定となる可能性があるため。	No.36と同様に削除します。
49	別紙	2/9	電子メール機能	19	メールの返信等のやり取りをスレッドで表示ができること。	メールの返信等のやり取りを一覧で表示ができること。	表示の形式をスレッドと特定することで、製品指定となる可能性があるため。	ご意見を踏まえ、以下のとおり仕様書を修正します。 「メールの返信等のやり取りをスレッドあるいは一覧で表示ができること。」
50	別紙	2/9	電子メール機能	33	各種操作を簡易化するショートカットキーを搭載して使用できること。	ショートカットキーやワンクリックなど各種操作が簡易化されていること。	ショートカットキーに特定することで、製品指定となる可能性があるため。	ご意見を踏まえ、以下のとおり仕様書を修正します。 「各種操作を簡易化するショートカットキー等の機能を搭載して使用できること。」
51	別紙	2/9	電子メール機能	34	送信したメールの送信取り消しが出来ること。また、取り消しに際しては、受信者が未読/既読に関わらず取り消しができること。ただし、外部へのインターネットメールの送信はその限りではない。	本項の削除をお願いいたします。	メールサーバーを同梱する製品に制限されることで、メーラーを特定する可能性があるため。	No.41と同様に仕様書を修正します。
52	別紙1	3/9	電子メール機能	53	添付ファイルの添付漏れが確認でき警告メッセージが表示できると望ましい。	左記仕様を削除願います。	多様な製品の提案を可能とするため。 特定の製品を想定されている様に思われます。	ご意見を踏まえ削除します。
53	別紙1	3/9	電子メール機能	54	マウスボタンの右クリックメニューに、「印刷、削除、転送、未既読、チャット、チャットのコンタクトリストに追加」といった基本操作ができること。	「チャット、チャットのコンタクトリストに追加」の記載を削除願います。	多様な製品の提案を可能とするため。 特定の製品を想定されている様に思われます。	ご意見を踏まえ、以下のとおり仕様書を修正します。 「マウスボタンの右クリックメニューに、「印刷、削除、転送、未既読等」といった基本操作ができること。」
54	別紙	3/9	電子メール機能	41	メール転送禁止、印刷禁止等の制御ができること。	本項の削除をお願いいたします。	メーラーを特定する可能性があるため。	No.43と同様に仕様書を修正します。
55	別紙	3/9	電子メール機能	49	添付ファイルを編集したいときに、添付ファイルの貼り付け直しをすることなく、直接編集できること。	本項の削除をお願いいたします。	メーラーを特定する可能性があるため。	ご意見として承ります。
56	別紙	3/9	電子メール機能	53	添付ファイルの添付漏れが確認でき警告メッセージが表示できると望ましい。	本項の削除をお願いいたします。	メールソリューションによって対応可能であるものの、100%の検知が難しいと思われるため。	No.52と同様に削除します。

「全国健康保険協会コミュニケーションツール設計・開発・データ移行業務一式」の調達仕様書(案)に対する意見の回答

全国健康保険協会  
平成26年1月31日

No	本文 または別紙	ページ	章	項番	仕様書(案)の記載内容	当該記載内容に対する意見又は修正案	意見又は修正案の理由	回答
57	別紙	3/9	電子メール 機能	54	マウスボタンの右クリックメニューに、「印刷、削除、転送、未既読、チャット、チャットのコンタクトリストに追加」といった基本操作ができること。	本項の削除をお願いいたします。	独自仕様による製品指定となる可能性があるため。	No.53と同様に仕様書を修正します。
58	別紙1	3		53	「添付ファイルの添付漏れが確認でき警告メッセージが表示できると望ましい。」	16項に「ファイルの添付がドラッグアンドドロップ操作でできること。」とあるので、基本的に添付漏れは発生することがなくなるのではないかと考えます。		No.52と同様に削除します。
59	別紙1	5/9	スケジュール 管理機能	1	個人のスケジュールが一日、二日、週間、月間、年間でリスト表示できること。	「二日」の記載を削除願います。	多様な製品の提案を可能とするため。 特定の製品を想定されている様に思われま す。	ご意見を踏まえ以下のとおり仕様書を修正します。 「個人のスケジュールが一日、週間、月間でリスト表 示できること。年間リスト表示は、可能なことが望まし い。」
60	別紙1	5/9	スケジュール 管理機能	9	スケジュールをドラッグアンドドロップ操作で 日時変更できること。	「スケジュールをマウス操作で日時変更できること。」と記載変 更願います。	多様な製品の提案を可能とするため。 特定の製品を想定されている様に思われま す。	ご意見を踏まえ以下のとおり仕様書を修正します。 「スケジュールをドラッグアンドドロップ操作等マウス 操作で日時変更できること。」
61	別紙1	5/9	スケジュール 管理機能	17	他ユーザから参照されるスケジュールの時間 (昼休み、週末を除く等)を設定できること。	「昼休み」の記載を削除願います。	多様な製品の提案を可能とするため。 特定の製品を想定されている様に思われま す。	ご意見を踏まえ、以下のとおり仕様書を修正します。 「他ユーザから参照されるスケジュールの時間(昼休 み、週末を除く等)を設定できることが望ましい。」
62	別紙1	5/9	スケジュール 管理機能	18	スケジュール文書を開かず、ビュー上で編集 できること。	左記仕様を削除願います。	多様な製品の提案を可能とするため。 特定の製品を想定されている様に思われま す。	ご意見を踏まえ、以下のとおり仕様書を修正します。 「スケジュール文書を開かず、予定や会議の件名が 編集できること。」
63	別紙1	5/9	スケジュール 管理機能	21	スケジュールに不在を登録している場合は、 メールを送った人に不在メールでお知らせで きると望ましい。	左記仕様を削除願います。	多様な製品の提案を可能とするため。 特定の製品を想定されている様に思われま す。	ご意見として承ります。
64	別紙	5/9		17	[スケジュール管理機能]-[項番17] 「他ユーザから参照されるスケジュールの時 間(昼休み、週末を除く等)を設定できること。 」	下記のように修正をお願い致します。 「他ユーザーがスケジュールを参照した際に昼休みや週末な どの判別ができること。」	昼休み等の参照を除外した場合に、突発的 な予定変更や外部とのアポイント等のスケ ジュール調整に支障をきたすことが考えられ ます。また、世界的に用いられているグルー プウェア製品では、複数のタイムゾーン(地域 ごとの時刻)に対応したグローバルなスケ ジュール管理を想定しているため、昼休みと いう概念を通常用いられておりません。その ため、対象製品が限定されるか、追加の開発 コストが発生するので、条件の緩和をお願い 致します。	ご意見を踏まえ、以下のとおり仕様書を修正します。 「他ユーザから参照されるスケジュールの時間(昼休 み、週末を除く等)を設定できることが望ましい。」
65	別紙	5/9	スケジュール 管理機能	1	個人のスケジュールが一日、二日、週間、月 間、年間でリスト表示できること。	個人のスケジュールが一日、週間、月間、年間でリスト表示で きること。	独自仕様による製品指定となる可能性がある ため。	No.59と同様の対応とします。
66	別紙	5/9	スケジュール 管理機能	7	スケジュールの登録は分単位でできること。	スケジュールの登録は5分単位でできること。	5分または10分単位としていただきたい。	ご意見を踏まえて、以下のとおり仕様書を修正しま す。 「スケジュールの登録は5分または10分単位ででき ること。但し、標準機能として分単位で登録できるので あれば、その限りではない。」
67	別紙	5/9	スケジュール 管理機能	8	業務開始・終了時間の初期表示を分単位で 設定できること。	本項の削除をお願いいたします。	想定される運用に解釈の余地があるため。	ご意見を踏まえて、以下のとおり仕様書を修正しま す。 「業務開始・終了時間の初期表示を5分または10分 単位で設定できること。但し、標準機能として分単位 で登録できるのであれば、その限りではない。」
68	別紙	5/9	スケジュール 管理機能	10	メールとスケジュールの連携が容易にでき ること。	本項の削除をお願いいたします。	想定される運用に解釈の余地があるため。	ご意見として承ります。



「全国健康保険協会コミュニケーションツール設計・開発・データ移行業務一式」の調達仕様書(案)に対する意見の回答

全国健康保険協会  
平成26年1月31日

No	本文 または別紙	ページ	章	項番	仕様書(案)の記載内容	当該記載内容に対する意見又は修正案	意見又は修正案の理由	回答
69	別紙	5/9	スケジュール 管理機能	17	他ユーザーから参照されるスケジュールの時間(昼休み、週末を除く等)を設定できること。	本項の削除をお願いいたします。	非公開の設定でプライベートな予定の登録が可能であり、また予定が存在すること自体は他ユーザーに知らせたほうが良い場合もあるため。	No.64と同様に、仕様書を修正します。
70	別紙	5/9	スケジュール 管理機能	21	スケジュールに不在を登録している場合は、メールを送った人に不在メールでお知らせできると望ましい。	個人設定により、不在時にはメールを自動転送できること。または、メールサーバー側で設定することにより、メールを送った人に不在メールでお知らせできること。	スケジュールとの連携を必須とせず、個別設定でも可能としていただきたい。	ご意見として承ります。
71	別紙1	6/9	会議室管理 機能	5	会議を行う場所と人数で会議室を検索できること。	「人数」の記載を削除願います。	多様な製品の提案を可能とするため。 特定の製品を想定されている様に思われま す。	ご意見を踏まえて、以下のとおり仕様書を修正しま す。 「会議室を検索し選択予約ができること。」
72	別紙	6/9		5	[会議室管理機能]-[項番5] 「会議を行う場所と人数で会議室を検索でき ること。」	下記のように修正をお願い致します。 「会議を行う場所で会議室を検索でき、収容人数が検索結果 から確認できること。」	会議招集メールの宛先にグループ等が含ま れる場合に人数を自動判定するのが困難で あるため。	No.71と同様に修正します。
73	別紙	6/9		7	[会議室管理機能]-[項番7] 「登録者以外でも同一グループ内であれば、 文書の更新削除ができること。」	前提となる「グループ」と「文章」とは、どのようなものでしょう か。	前提となる要件を確認したいため。	協会組織にグループの名称を使用しています。「シ ステムグループ等」、会議室を予約した際に詳細を 登録した情報を文書としています。
74	別紙1	7/9	電子掲示板 機能	5	登録/修正時に添付ファイルの並び替えが できること。	左記仕様を削除願います。	多様な製品の提案を可能とするため。 特定の製品を想定されている様に思われま す。	ご意見として承ります。
75	別紙	7/9	電子掲示板 機能	2	ユーザーにてカスタマイズ(フィールド(項目) やビューの追加・変更等が容易にできるこ と。	本項の削除をお願いいたします。	ユーザーによるフィールドやビューのカスタ マイズは今後の移行の障壁となる可能性があ り、パッケージ製品の長所を阻害するため。	ご意見として承ります。
76	別紙1	9/9	システム管理 機能	1	稼働状況の監視、管理が一元的にできるこ と。	コミュニケーションツール機能としては基盤システムにて提供 している運用監視機能へシステムの稼働情報を提供する認識 でよろしいでしょうか。	コミュニケーションツール機能ではなく、運用 監視機能の範囲と想定するため。	グループウェアの詳細な稼働状況の監視及び管理 を想定しています。
77	別紙1	9/9	システム管理 機能	12	サーバー間でデータの複製機能を有するこ と。また、複製タイミングの時間設定等が自 由に行う事ができること。	コミュニケーションシステムのデータベースが一元管理されて いる場合は、サーバー間でのデータ複製機能がなくてもよろし いでしょうか。	多様な製品の提案を可能とするため。 特定の製品を想定されている様に思われま す。	協会の電子メール機能は、24時間365日停止させ ず、サーバー及びディスクの保守に対応するための 機能であり、仕組みとしての提案を求めます。
78	別紙1	9/9	システム管理 機能	13	標準プロトコルであるSNMPによる管理がで きること。	管理対象はOSで設定可能な範囲でよろしいでしょうか。	見積前提を明確にするため。	お見込みのとおりです。
79	別紙1	9/9	システム管理 機能	15	問題発生時にタスク管理が容易に実施でき、 担当者間で情報共有がスムーズにできるこ と。	コミュニケーションツール機能としては基盤システムにて提供 している運用監視機能へシステムの稼働情報を提供する認識 でよろしいでしょうか。	コミュニケーションツール機能ではなく、運用 監視機能の範囲と想定するため。	グループウェアの管理機能として想定しています。
80	別紙1	9/9	システム管理 機能	16	サーバーの稼働状況などから、起こりうる問題 点を自動的に発見し解決策が提示できるこ と。	コミュニケーションツール機能としては基盤システムにて提供 している運用監視機能へシステムの稼働情報を提供する認識 でよろしいでしょうか。	コミュニケーションツール機能ではなく、運用 監視機能の範囲と想定するため。	グループウェアの管理機能として想定しています。